

第9章

システム要件定義

ずっと受けたかった
ソフトウェアエンジニアリングの授業2
鶴保 征城 駒谷 昇一

60181052 宮崎智己

ユーザとお客様の関係

- ユーザ・・・情報システムを実際に使う人
例) 駅の券売機で切符を購入する人
駅の券売機を運用している駅員
- お客様・・・情報システムの発注者
例) 駅の券売機の発注をする鉄道会社の社員

これらの人々のことを
ステークホルダ(利害関係者)という

良いシステム

- ステークホルダが満足できるシステム
- ユーザの要求を満たすものでなければならない
 - システム発注者だけでなく、システムを使う人の要求も

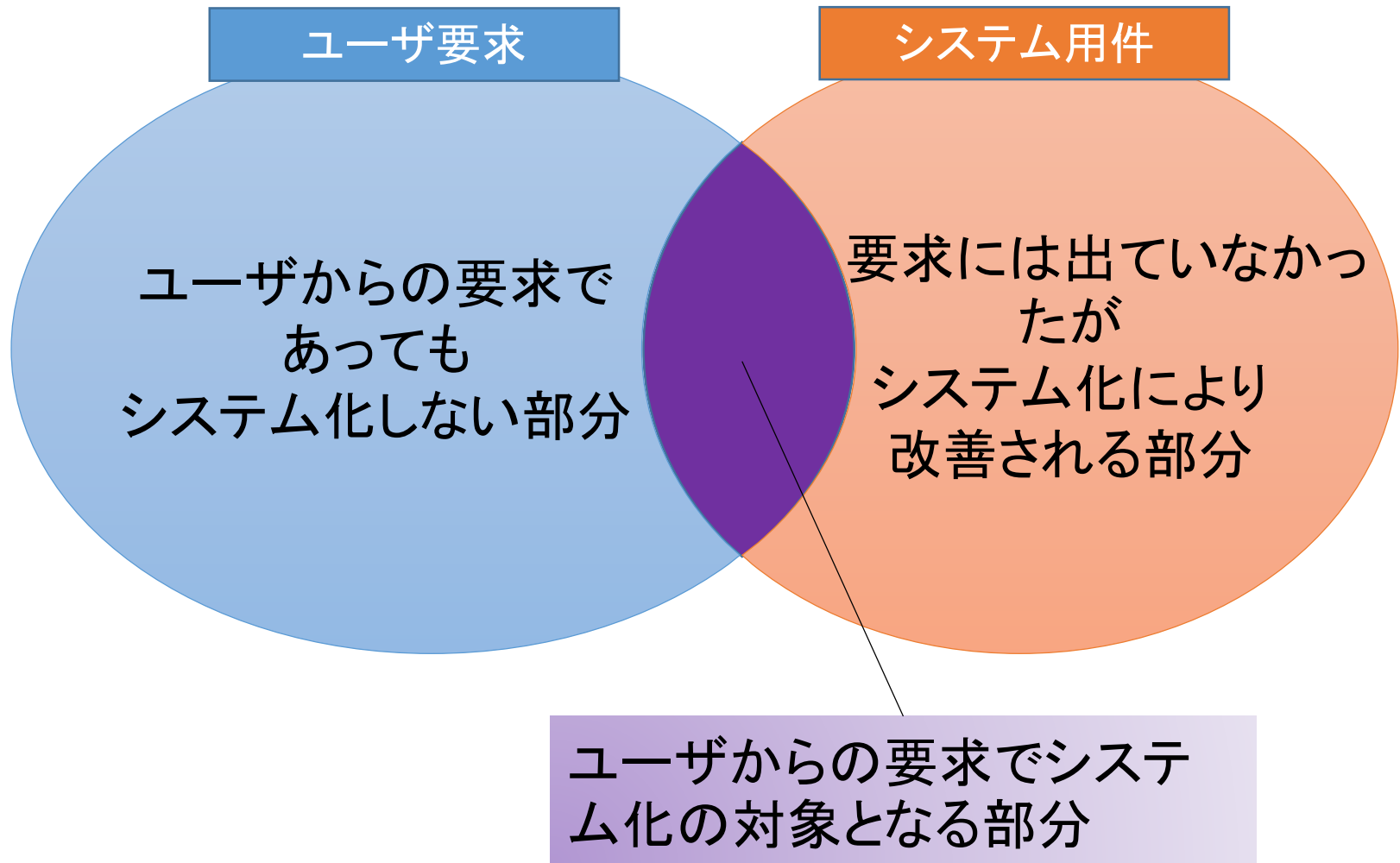
※悪いシステム

価格が高く、企業の収益を悪化させるようなシステム

良いシステムを作るには

- ユーザの話を聞いて(ヒアリング)、ユーザ要求書を作成
- ユーザ要求では出ていなかったが、システム化により得られる効果を考える
- 膨大なユーザ要求から最適な部分を取り出し、システム要件を決定

ユーザ要求とシステム要件の関係



システム要件定義書の作成

0000システム要件定義書

目次

0000システム要件定義書.....	1
1 全体.....	2
1-1 システム開発の背景・趣旨.....	2
1-2 システムの目的.....	2
1-3 システムの全体像・開発方針・展望など.....	2
1-4 用語の定義.....	2
1-5 参照資料等.....	2
2 システム開発の前提条件.....	2
2-1 システム開発の制約条件.....	2
2-1-1 法律上の制約条件.....	2
2-1-2 企業ポリシーによる制約条件.....	2
2-2 システムの利用者グループ.....	2
3 システム要件.....	2
3-1 機能要求.....	2

(1) 0000 例. ログイン機能.....	2
(2) 0000.....	2
(3) 0000.....	3
(4) 0000.....	3
(5) 0000.....	3
3-2 機能外要求.....	3
3-2-1 保守性.....	3
3-2-2 拡張性.....	3
3-2-3 移植性.....	3
3-3 性能目標.....	3
3-4 品質属性.....	4
3-5 制約条件.....	4
3-6 セキュリティ目標.....	4
3-7 システムのライフサイクルと維持管理.....	4
3-8 仮定と依存関係.....	4
1 全体.....	
1-1 システム開発の背景・趣旨.....	
1-2 システムの目的.....	

機能要求 ID	
機能名	
概要	
入力	
出力	
処理	
関連要求 ID	
上位要求 ID	
利用者グループ	
備考	

3-2 機能外要求

3-2-1 保守性

3-2-2 拡張性

3-2-3 移植性

3-3 性能目標

3-4 品質属性

3-5 制約条件

3-6 セキュリティ目標

3-7 システムのライフサイクルと維持管理

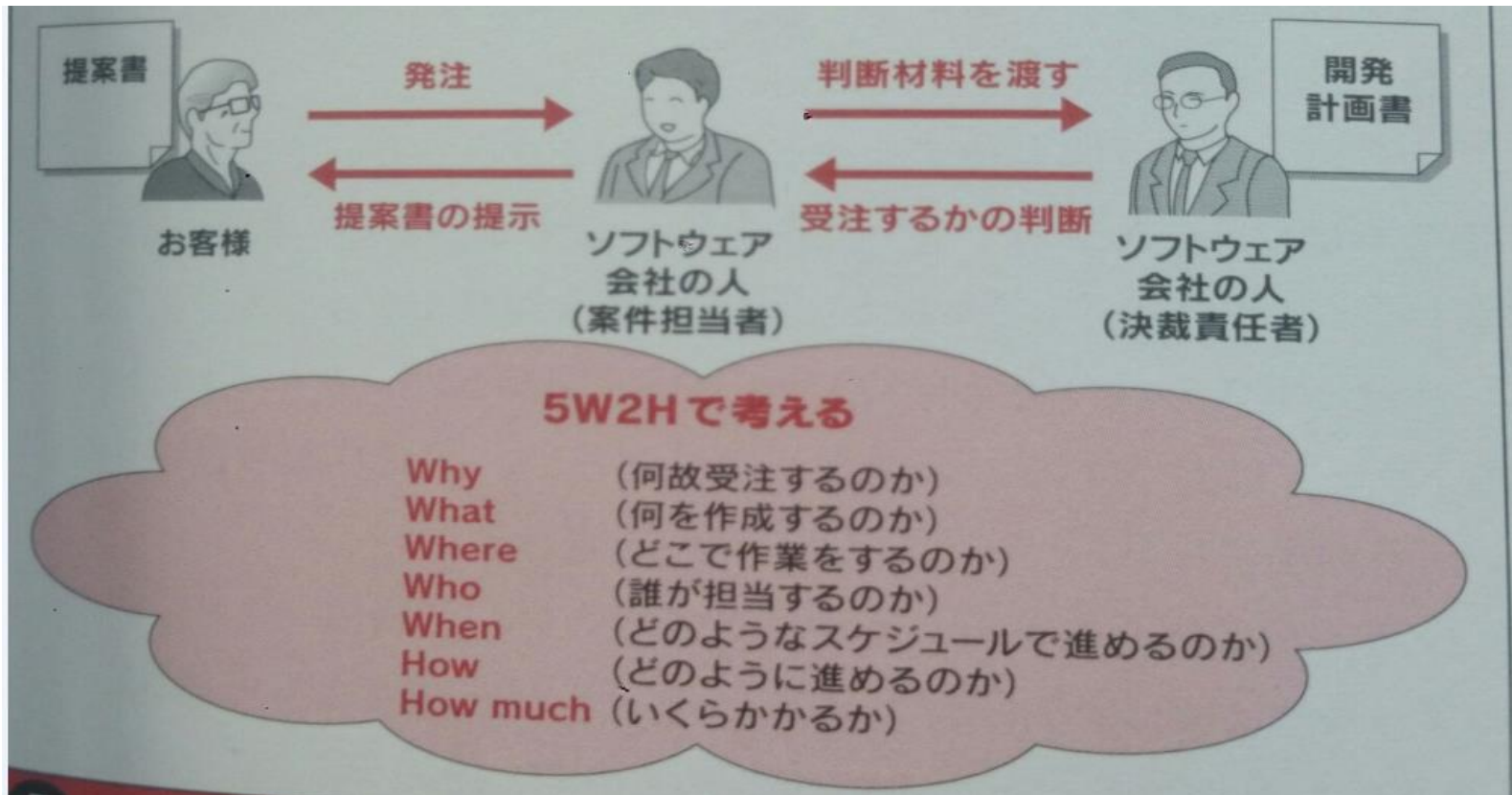
3-8 仮定と依存関係

4 インターフェース

4-1 ユーザーインターフェース

システム開発計画書

- システム構築の受注を受けることの是非を問うために、社内で審査するための資料



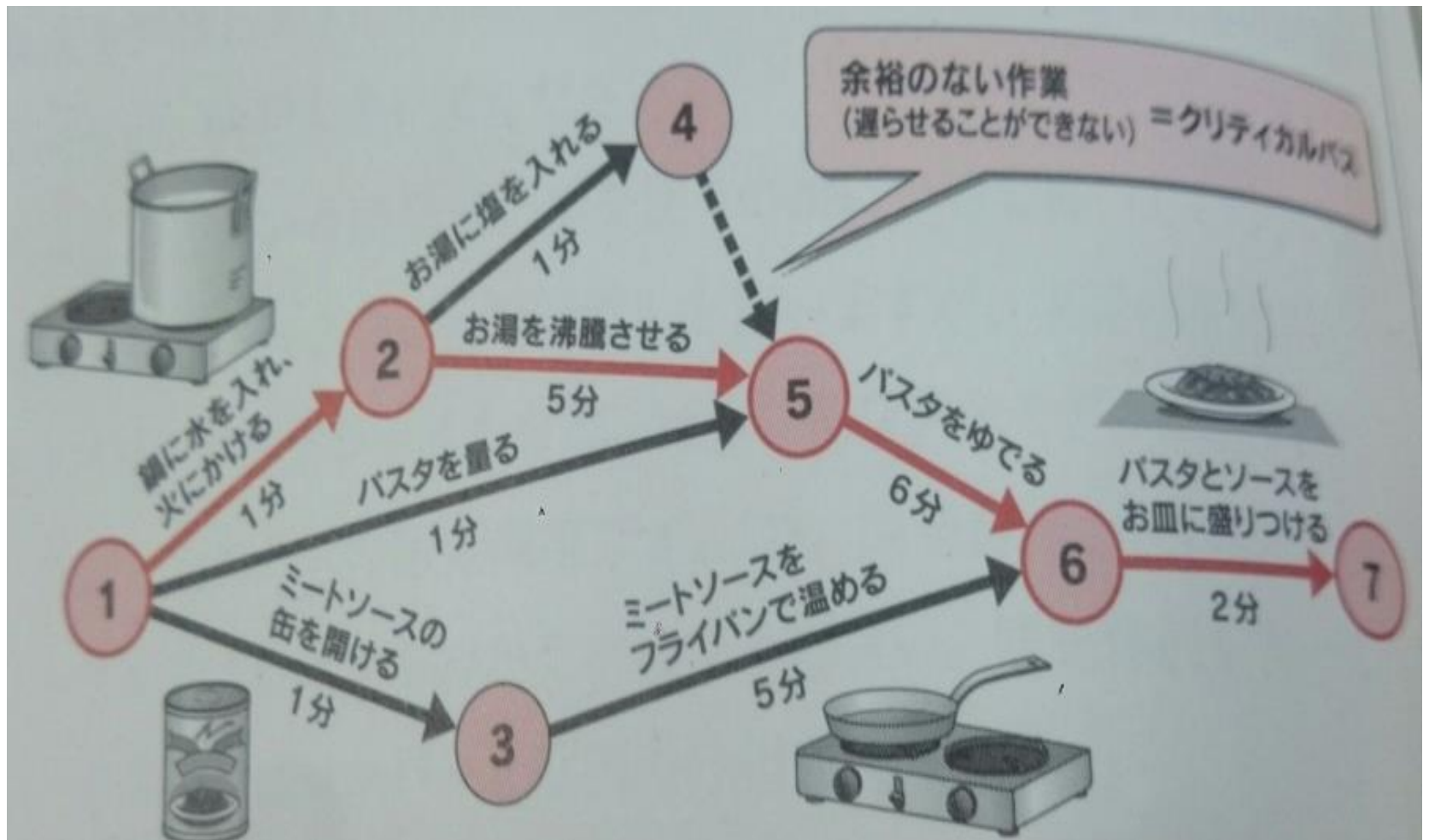
開発計画書の構成

1. 納期の設定
2. 開発モデル
3. システム開発環境
4. 生産物の規模
5. 開発体制
6. システム開発上の留意点
7. 納期の設定
8. 想定されるリスクと対策

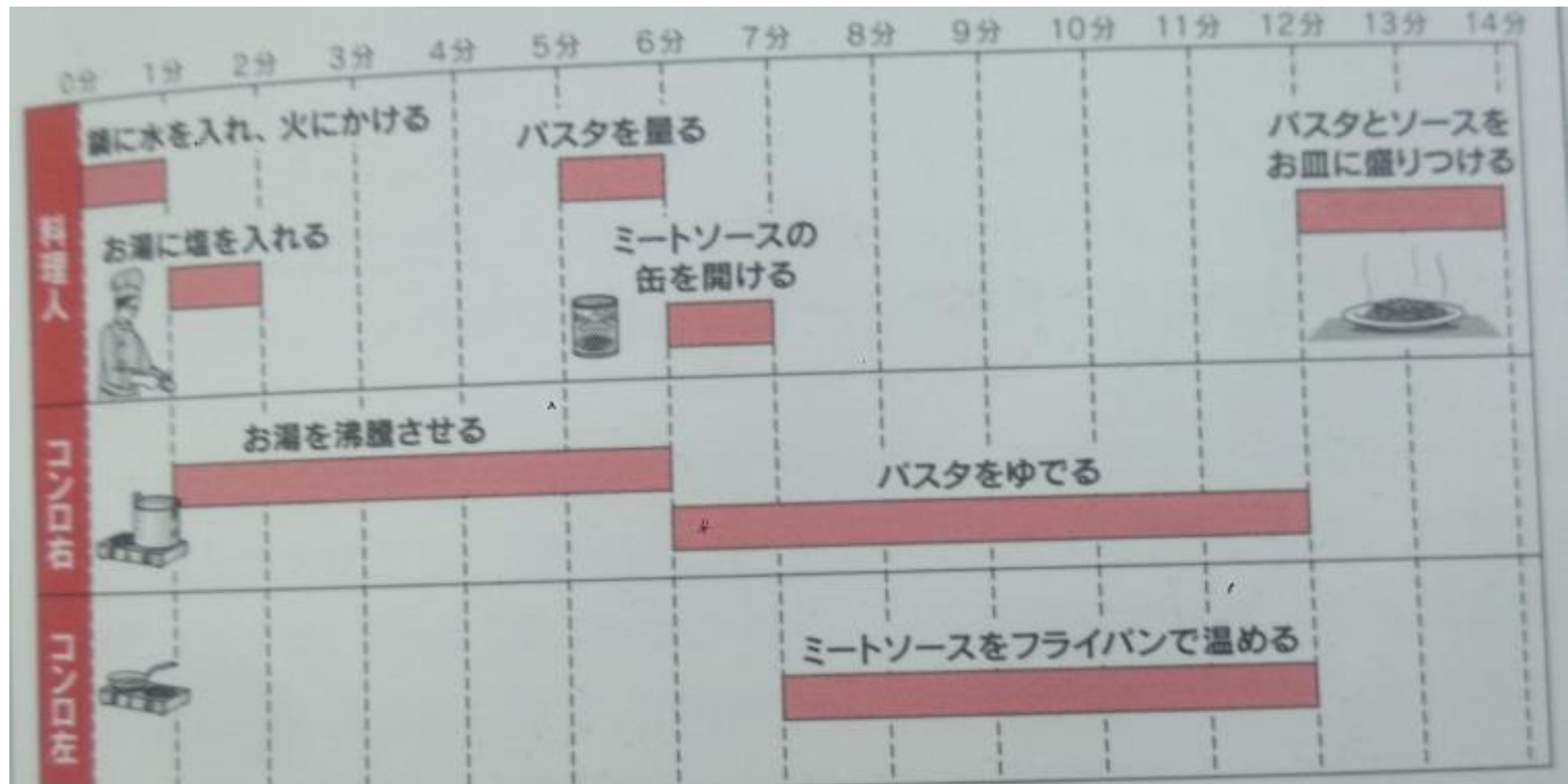
納期の設定

- PERT図とガントチャートを用いる
- PERT図
 - 作業の手順を図で表したもの
 - 各作業にかかる時間からプロジェクト全体の期間を求める
- ガントチャート
 - PERT図を時間軸にそって作業を並べたもの
 - 進捗状況の表現も可能

PERT図



ガントチャート(スケジュール表)



作業の前後はわかりにくいですが、どの作業をいつ行うかがわかりやすい

まとめ

- ユーザ要求からシステム要件を決め、システム要件定義書を作成
- 開発計画書を作成し、システム構築の是非を問う